

全国商工会議所女性会連合会 2024年度事業計画

2024年3月6日

全国商工会議所女性会連合会

2024年1月、能登半島において大地震が発生しました。商工会議所活動の一翼を担う女性会としても、日本商工会議所との連携のもと、義援金への協力をはじめ、被災地をおもいやりの心で支えてまいります。

さて、中小企業を取り巻く環境は、円安や消費者物価・エネルギー価格の高騰、深刻さを増す人手不足など、依然として厳しい状況にあります。他方で、コロナ禍を乗り越え、社会経済活動が正常化したことで、設備投資意欲が顕在化し、中小企業も3%という高い賃上げを実現するなど、経済好循環を実現していく重要な局面を迎えています。

コロナは私たちの働き方・生き方を大きく変え、経済活動・社会活動における多様性がより重要視されるようになりましたが、「女性活躍」が様々な場面でキーワードとなる今日、女性会の役割はますます重要になっています。

政府が2023年6月に発表した「女性版骨太の方針」においても、女性活躍を強力に推進することが改めて掲げられています。女性、外国人材、シニア、障害者など「働き手の多様化」を進めることは、人材確保の有効な手立てとなり得るほか、ビジネスに多様な視点を生かす効果も期待できます。

全国商工会議所女性会連合会(以下、全商女性連)は、421女性会、約20,000会員を有する日本最大級の女性経営者団体であります。今こそ、それぞれが輝く女性経営者として、また各地域の女性活躍推進を牽引するリーダー役として、具体的な活動と成果を生み出すことが求められています。

全商女性連は、各種活動を通じて、女性が一層輝ける地方創生と日本再生に貢献すべく、全国のネットワークを最大限に活用し、各地女性会の変革に向けた挑戦を全力で後押ししてまいります。

2024年度の活動方針

- 1 女性経営者の視点から、政策提言活動の強化に取り組みます！
- 2 女性起業家支援を実施します！
- 3 組織一丸となった活動を展開するため、組織・財政基盤の強化に取り組みます！
- 4 女性活躍推進や少子化対策、地方創生、国際交流、IT・デジタル技術等の活用を通じた新たな事業活動に積極的に取り組む女性会を支援します！
- 5 能登半島地震等被災地の復旧復興と地域ぐるみの地方創生を支援します！

(1)女性経営者の視点から、政策提言活動の強化に取り組みます！

①日本商工会議所・各地商工会議所や政府会合へ参画

- ・ 日本商工会議所や各地商工会議所の委員会・専門委員会、政府の審議会に参画し、女性経営者の視点から意見を政策に反映させ、「女性が輝く日本」の実現を後押しします。
- ・ 重要政策課題への対応を検討するため、必要に応じ、政策委員会を開催します。

<第32期日本商工会議所専門委員会への委員就任>

全商女性連 役職	氏名	所属	専門委員会
会長	畠山 笑美子	東京商工会議所女性会	エネルギー・環境
副会長	鷺野 裕子	名古屋商工会議所女性会	・労働 ・これからの労働政策に関する 懇談会
副会長	河原 隆子	横浜商工会議所女性会	観光・インバウンド
副会長	橋本 玲子	神戸商工会議所女性会	多様な人材活躍
常任理事	猪股 佳子	仙台商工会議所女性会	まちづくり・地域経済循環推進
常任理事	田口 絢子	東京商工会議所女性会	社会保障
常任理事	吉田 洋子	高松商工会議所女性会	経済法規
理事	佐野 由香利	新潟商工会議所女性会	国際ビジネス環境整備
理事	高梨 園子	千葉商工会議所女性会	デジタル化推進
(理事推薦)	山口 朝子	鳥取商工会議所女性会	産業・地域共創

(2)女性起業家を支援します！

①第23回女性起業家大賞の実施

- ・ 創業期(創業から10年未満)の女性経営者で、日々、経営革新・創意工夫に果敢に取り組み、他の女性経営者の範となる企業経営・事業展開・事業発展等に実績を挙げている女性起業家を表彰します。

②2024年度エクセレント賞の実施

- ・ 過去に賞を受賞後、20年間事業を成長させ、現在も活躍されている方を表彰します(2024年度は、「第4回女性起業家大賞」を受賞された方が対象)。

③女性起業家支援に係る講師謝金補助制度(女性会向け)の実施

- ・ 各地商工会議所女性会や都道府県・ブロック女性会連合会が女性起業家大賞受賞者を講師に招いて講演会を実施する場合、講師謝金(1回上限5万円)を補助します。

④女性起業家支援に係る販路拡大機会創出費用補助制度(受賞者向け)の実施

- ・ 各地域において活躍されている女性起業家大賞受賞者(最優秀賞、優秀賞、奨励賞、特別賞のいずれか)への支援として、販路拡大機会創出に係る費用(例えば、マッチングサイトへの登録料や商談会への出展料・参加費など)の一部を補助します。

(3)組織一丸となった活動展開のため、組織・財政基盤の強化に取り組めます！

①組織・財政基盤の強化

- ・ 女性会未設置商工会議所に対する女性会設置を働きかけます。
- ・ 未加入女性会に対して、全商女性連への加入を働きかけます。
- ・ 日本商工会議所通常会員総会をはじめとする各種会議や諸事業への積極的な参画を通じ、日本商工会議所との連携強化を図ります。
- ・ 全商女性連の組織力の強化に向け、必要に応じ、総務委員会を開催します。

②会員間の交流促進・会員間の認識の共有化

- ・ 第56回滋賀全国大会(2024年11月7日～8日)の開催等を通じ、会員間の交流促進と女性会ネットワークの強化を図ります。
- ・ 日本商工会議所月刊誌「石垣」や旬刊紙「会議所ニュース」、WEBサイトを通じ、各地女性会の取り組み等をタイムリーに情報提供します。
- ・ 理事会(6～7月、11月、2025年2～3月等)、委員会(総務、政策、企画調査、広報)を通じ、各地女性会の先進事例の共有化や有識者を招き政府施策の理解促進を図るとともに、全商女性連の今後の活動方針等について討議します。
- ・ 全商女性連の広報力の強化に向け、必要に応じ、広報委員会を開催します。

(4)女性活躍推進や少子化対策、国際交流、IT・デジタル技術等の活用を通じた新たな事業活動に積極的に取り組む女性会を支援します！

①女性活躍推進の後押し

- ・ 第23回女性起業家大賞、エクセレント賞を実施します。
- ・ 全国のネットワークを活用し、女性起業家の発掘に取り組めます。
- ・ 各地女性会が実施する女性の起業支援事業(セミナー等)を支援します。
- ・ 女性起業家大賞の審査会をはじめ、必要に応じ、企画調査委員会を開催します。

②表彰の実施による各地女性会活動の活発化

- ・ 女性会事業表彰として、積極的な活動を行った女性会を表彰します。
- ・ 特別功労者表彰として、各地女性会活動に貢献した女性会長等を表彰します。
- ・ 組織強化表彰として、会員増強に成果を挙げた女性会を表彰します。

③各地女性会の先進事例等の横展開

- ・ 地域資源(観光、農林水産業等)を活用したブランド化事業や地域活性化事業、国際交流、デジタル技術等のオンライン活用を通じた事業活動について、月刊誌「石垣」等を通じて情報提供し、全国的な横展開を後押しします。
- ・ デジタル技術等を活用し、会員の資質向上や新たな事業展開に取り組んでいる女性会の事例を収集し、メールマガジンやWEBサイト等においてタイムリーに情報提供します。

(5)能登半島地震等被災地の復旧復興と地域ぐるみの地方創生を支援します！

①移動会議の開催

- ・ 令和6年能登半島地震の被災地や先進的な活動を行っている地域等、各地に移動して理事会等を開催します(年1回程度)。

②震災復興支援

- ・ 各地女性会が実施する被災地域等の農作物等の共同購入や地域イベントでの物産展開催等について、WEBサイト等を通じて情報提供し、販路開拓・拡大、震災の風化防止、観光の再生に努めます。

③各地女性会の先進事例等の横展開【再掲】

- ・ 地域資源(観光、農林水産業等)を活用したブランド化事業や地域活性化事業、国際交流、デジタル技術等のオンライン活用を通じた事業活動について、月刊誌「石垣」等を通じて情報提供し、全国的な横展開を後押しします。
- ・ デジタル技術等を活用し、会員の資質向上や新たな事業展開に取り組んでいる女性会の事例を収集し、メールマガジンやWEBサイト等においてタイムリーに情報提供します。

以上